

臨床実践の現象学会第2回大会開催のお知らせ

臨床実践の現象学会では、“事象そのものへ”立ち返ることをモットーとした現象学的研究を、多学問領域および多実践領域の皆様とともに吟味し、本研究領域の学問としての成熟をめざしています。昨年の第1回大会では、多くの方にご参加いただき、新しい形の学術大会を創っていく第一歩を踏み出しました。

第2回大会では、さまざまな分野における現象学的研究の演題発表6題と、特別企画として3時間のラウンドテーブルディスカッションを展開いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】2016年8月6日(土)9:00～17:50

【場所】大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館

【大会長】村上靖彦(大阪大学教授)

【大会テーマ】現象学ってなんやねん

- ・特別企画：大RTD(ラウンドテーブルディスカッション)「語る」「聴く」を問い直す—ナラティブと現象学

森岡正芳(立命館大学)、大久保功子(東京医科歯科大学)、坂井志織(首都大学東京)

- ・演題6題

【事前申込】詳細はHPをご覧ください。

<http://clinicalphenomenol.wix.com/conference2016#!blank-4/n8goq>

【参加費】1000円(当日会場受付にて)

【問い合わせ】clinical.phenomenology@gmail.com

<http://clinicalphenomenol.wix.com/conference2016>